

2016/08/16

## “CCPN Analysis Assign workshop”のご案内

首都大学東京大学院理工学研究科

伊藤 隆

CCPN (Collaborative Computing Project for NMR, <http://www.ccpn.ac.uk/>)は、生体分子の NMR 研究に携わる研究者のための共通の計算科学的基盤を確立するために活動しているプロジェクトです。CCPN は解析ソフトウェアも提供しており、CCPN Analysis は現在でも開発が続いている数少ない NMR 解析ソフトウェアの一つとして多くの研究者に愛用されています。

今回は、CCPN の Chair であり、Analysis の新バージョン (V3) の開発をされている英国レスター大学の Geerten W. Vuister 教授をお迎えし、CCPN Analysis Assign の概説と、実際の NMR データを用いたデモンストレーション/チュートリアルをしていただくことになりました。

また、これに関連し、フランクフルト大学の Peter Güntert 教授のグループの Sina Kazemi 博士に、自動構造解析ソフトウェア FLYA についての概説をしていただく予定にしております。

ワークショップの最後には、ソフトウェア開発サイドとユーザーサイドの意見交換のための総合討論の時間も設けております。

お忙しい時期ではあると思いますが、グループ内の各位にも本シンポジウムをお知らせ頂き、ご出席頂ければと考えております。

### 記

期日: 2016 年 8 月 29 日 (月), 13:00~

場所: 首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス (秋葉原ダイビル 12F)

秋葉原サテライトキャンパスまでのアクセスは下記の URL をご覧ください。

[http://www.tmu.ac.jp/university/campus\\_guide/access.html#mapakihabara](http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html#mapakihabara)

参加費: 無料

参加申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

### プログラム

13:00-13:40 Prof. Geerten W. Vuister (University of Leicester)

“CCPN Analysis Assign”

13:40-15:00 CCPN Analysis Assign のデモンストレーション/チュートリアル

15:00-15:20 Coffee break

15:20-15:40 Dr Sina Kazemi (Goethe-University Frankfurt am Main)

“Fully automated structure determination of proteins in solution (FLYA)”

15:40- 総合討論

それでは首都大学東京秋葉原サテライトキャンパスでお待ちしています。